

Course number		U-LAS41 10002 PJ49						
Course title (and course title in English)		スポーツ実習 I B [卓球] Sports I B [Table tennis]			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer,TAKAYAMA YUUKO	
Group	Health and Sports			Field(Classification)		Sports Training		
Language of instruction	Japanese			Old group		Number of credits		1
Number of weekly time blocks	1	Class style		Practical training (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・Second semester
Days and periods	Tue.2		Target year		All students		Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]								
本授業では、健康のためだけでなく競技としても行うことができるよう、卓球の基本技術やルール、さらには指導法を学んでいくことを目的とする。								
[Course objectives]								
基本技術をもとに、応用技術にも取り組み、様々な打法を身につける。またシングルスおよびダブルスのゲームを行いながら、審判法や戦術法を習得し、ゲームを自主的に展開できる能力も養う。								
[Course schedule and contents)]								
この「スポーツ実習」は、当分の間、科目名に付記した種目およびシラバス記載の授業計画にかかわらず、新型コロナウイルス感染拡大防止をふまえた内容（ウォーキング等）で、屋外における対面授業の形態により実施します。授業内容は、このシラバスにも一部を記しますが、初回授業時に担当教員より詳細を説明します。（クラスによっては、非対面のオンライン授業と組み合わせで実施する場合があります。また、科目名に付記された種目を、結局、実施できずに終わる可能性もありますので、その点はご了解ください。） なお、状況次第では、科目名に付記した種目についての対面授業に移行する場合もありえますし、逆に、非対面のオンライン授業への移行、または非対面授業との組み合わせとなる場合もありえます。								
第 1 回 ガイダンス（対面：場所は後日kulasisにて通知）								
第 2 回 体力測定								
第 3 ～ 1 4 回								
・ウォーキング								
・ウォークラリー								
・アイスブレーキング								
・レクリエーションゲーム								
それぞれのスポーツを対面にて数回ずつ行っていく。								
また状況が良くなり、体育館での実技が可能となり、また道具も使用可能になれば、卓球を行う予定								
第 1 5 回 フィードバック								
授業は主に吉田南グラウンドで行う予定。								

Continue to スポーツ実習 I B [卓球] (2)								

スポーツ実習ⅠB [卓球] (2)

[Course requirements]

特に要件はない。経験者だけでなく、未経験者、積極的な受講者を歓迎する。

[Evaluation methods and policy]

成績は平常点（出席状況及び授業の中での積極的な姿勢）により評価する。

[Textbooks]

Not used

[Study outside of class (preparation and review)]

卓球の基本ルールを調べておくこと。
日常生活において、身体を動かす習慣をつけるようにしていくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

学生教育研究災害傷害保険等の傷害保険へ加入しておくこと。